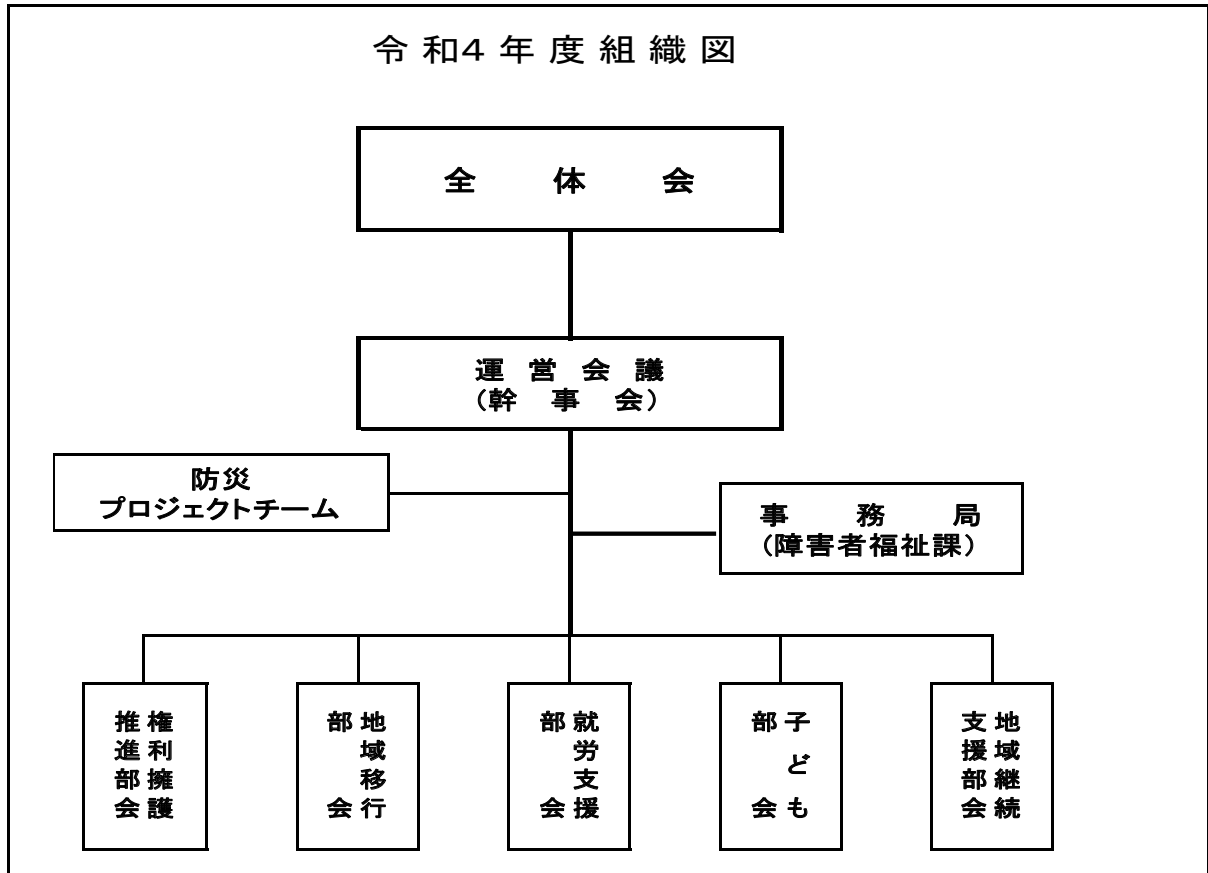


八王子市

1 地域自立支援協議会の基本事項

- (1) 名称 八王子市障害者地域自立支援協議会
- (2) ホームページURL <https://www.city.hachioji.tokyo.jp/kurashi/welfare/005/014/a7539516/p014190.html>
- (3) 組織図



2 地域自立支援協議会の委員

(1) 委員名簿

No.	役職	氏名	所属	種別	備考
1	会長	中西 正司	生活支援センターぴあらいふ	相談支援事業者	
2	副会長	矢嶋 里絵	東京都立大学教授	学識経験者	
3		塚田 芳昭	相談支援センターサポート南多摩	相談支援事業者	
4		松尾 隆司	地域生活支援室高尾	相談支援事業者	
5		八町 真理子	地域生活支援センターあくせす	相談支援事業者	
6		風間 美代子	相談支援センター待夢	相談支援事業者	
7		三木 英子	若駒ライフサポート	障害福祉サービス等事業者	
8		石井 宏典	八王子ワークセンター	障害福祉サービス等事業者	
9		有賀 豊	マインドはちおうじ	障害福祉サービス等事業者	
10		久保田 美幸	恩方育成園	障害福祉サービス等事業者	
11		氏平 啓子	就労・生活支援センターふらん	雇用関係機関	
12		土居 幸仁	八王子ワークセンター	障害福祉サービス等事業者	
13		茅田 靖史	八王子障害者団体連絡協議会	障害当事者・家族・関係団体	
14		宮川 純	八王子視覚障害者福祉協会	障害当事者・家族・関係団体	
15		宮本 一郎	八王子市聴覚障害者協会	障害当事者・家族・関係団体	
16		田丸 俊彦	レストランあさかわ	障害当事者・家族・関係団体	
17		福井 優	多摩草むらの会	障害当事者・家族・関係団体	
18		恒川 礼子	筋無力症患者会	障害当事者・家族・関係団体	
19		渡邊 洋子	八王子市保健所長	保健所	
20		井上 美保	東京都立八王子西特別支援学校校長	教育関係機関	

No.	役職	氏名	所属	種別	備考
21		元井 康正	八王子市民生委員児童委員協議会	民生委員・児童委員	
22		井出 勲	八王子市社会福祉協議会	社会福祉協議会	
23		尾川 幸次	八王子市町会自治会連合会	地域住民	
24		池田 ヒロミ	八王子商工会議所	企業	
25		多和田 隆	公募市民	地域住民	

(2) 委員構成

種別	全体会・部会名		権利擁護 推進部会	地域移行 部会	就労支援 部会	子ども部会
	全体会	部会名				
学識経験者	1					
医療関係者	0			3	1	2
保健所	1			1		1
教育関係機関	1				2	1
雇用関係機関	1				1	
企業	1		1			
障害当事者・家族・関係団体	6		5	1		1
身体・知的障害者相談員	0		0			
相談支援事業者	5		5	2		1
障害福祉サービス等事業者	5		1	3	3	4
社会福祉協議会	1		1			
法曹関係者	0					
民生委員・児童委員	1					
地域住民	2					
行政職員(区市町村)	0			1		5
行政職員(都)	0					
その他	0				2	
計	25		13	11	9	15

種別	全体会・部会名	
	全体会	地域継続 支援部会
学識経験者		
医療関係者		
保健所		
教育関係機関		
雇用関係機関		
企業		
障害当事者・家族・関係団体		
身体・知的障害者相談員		
相談支援事業者		
障害福祉サービス等事業者	8	
社会福祉協議会		
法曹関係者		
民生委員・児童委員		
地域住民		
行政職員(区市町村)		
行政職員(都)		
その他		
計		8

3 地域自立支援協議会の活動状況

(1) 地域自立支援協議会での協議事項（複数回答）

⑤ 医療と福祉の連携に関すること。

精神病院訪問を通じて、長期入院者の課題やニーズ調査にかかる検討を行った。

⑦ 関係機関や他分野のネットワークに関すること。

精神障害者にも対応した地域包括ケアシステムの構築推進事業について、体制構築にかかるプロセスについての検討を行った。

② 就労支援に関すること。

地域における障害者雇用及び就労支援の現状を把握、整理するとともに、学校卒業生への就労支援などを検討

⑧ 社会資源の開発及び改善に関すること。

医療的ケア児を対象とした社会資源について情報供給を行った。

③ 地域移行・地域定着支援に関すること。

地域継続支援部会に属している「日中活動支援事業所連絡会」、「グループホーム連絡会」、「相談支援事業者連絡会」及び「委託・拠点事業者連絡会」の4連絡会が主であり、部会ではそれぞれの情報共有を実施。

⑨ 障害者差別解消法や条例、権利擁護に関すること。

差別禁止条例における、事業者への合理的配慮の義務化にあわせ、市内企業従事者等に向けた障害者サポーター養成鋼材を実施した。

① 相談支援事業の運営体制に関すること。

地域継続支援部会に属している「相談支援事業者連絡会」において相談支援のあり方や支援体制整備、人材育成等ニーズにあった体制の検討を行っている。

(2) 地域自立支援協議会としての役割（複数回答）

⑤ 地域課題の整理

各部会を通じて、障害当事者が抱える課題やニーズを把握し、課題解決に向けた方策について検討を行い、障害者計画等への提言を行う。

⑦ 障害福祉計画等の進捗管理や調整

毎年、障害者福祉計画の進捗を把握するためのモニタリングを実施し、現状の把握と、直近で取り組まなければならない課題についての検討を行う。

⑩ 権利擁護・虐待防止

障害差別や虐待について、個々の事例検討や障害理解に関する啓発活動の一環として、ガイドブック（好事例集）を作成し配布。また、事業者を対象とする虐待防止研修の実施。

(3) 地域自立支援協議会として把握している地域課題

ア 地域課題に対して取り組んだ（取り組んでいる）内容又は取り組めなかった理由等
（複数回答）

⑦ 医療的ケア

医療的ケアコーディネーターを配置し、病院からスムーズに在宅移行できるよう努めている。

⑪ 地域移行・地域定着支援

ピアカウンセリングを行うなど、安心して病院等からスムーズに地域移行できるよう環境の整備に努めている。

⑥ 緊急・災害等対応

災害時における避難行動要支援に向け、個別避難計画の作成を進めている。

イ 地域課題の中で、広域又は東京都全域で対応するほうが良いと考える課題

特になし。

4 地域移行・地域生活支援を進めるための社会資源

(1) 当事者の声や願いと有効な社会資源

地域移行・地域生活支援を進める際の当事者の声や願い（複数回答）	願いをかなえるために有効な社会資源（複数回答）																	
	地域生活支援拠点等	基幹相談支援センター	相談支援事業所	自立生活援助事業所	就労移行支援事業所	就労定着支援事業所	グループホーム	地域活動支援センター	地域移行支援事業所	地域定着支援事業所	日中活動の場	訪問系サービス	短期入所事業	医療機関	ピアサポート	不動産事業者（※）	有効な社会資源はない。	その他
①入所施設から退所して、地域で暮らしたい。	○		○				○	○			○					○		
②精神科病院から退院したい。	○		○				○	○			○				○	○		
③困ったときに気軽に相談できるところがほしい。	○		○					○										
④情報不足やわかりにくいときに、手助けしてくれるところがほしい。	○		○															
⑤地域で生活することに関して、いろいろな選択肢を知りたい。	○		○															
⑥地域生活を始めるにあたっての不安を解消してくれたり、自信を取り戻すことに力になってくれたりする人がいてほしい。	○		○															
⑦地域移行に向けて「体験の場」がほしい。				○														
⑧一人暮らしをするための物件探しが難しいので、相談にのってほしい。	○		○													○		
⑨地域移行から定着までを通して支援する仕組みがほしい。	○		○															
⑩親亡き後の生活が心配なので、相談にのってもらえるところがほしい。	○		○															
⑪訪問診療や介護を利用したい。												○		○				
⑫災害が起こったらどうすればよいか不安なので、相談にのってほしい。	○		○															
⑬余暇やスポーツ活動を楽しみたい。								○			○							
⑭その他																		
合計	10	0	10	1	0	0	2	4	0	0	3	1	0	1	1	3	0	0

※障害者が一人暮らしできる住居を探してくれる不動産事業者